



# 岩国西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT, ROTARY CLUB OF IWAKUNI WEST

HPのQRコード



2026年2月13日(金) 第2673回例会  
《平和構築と紛争予防 月間》

ロータリーソング 「我等の生業」  
「四つのテスト」 唱和

会員卓話

吉岡 達生氏

『 漢文入門 』

第3回100万ドルの食事寄付

次週 例会変更 2/20(金)⇒2/19(木)  
岩国3RC合同例会

国際ロータリー第 2710 地区 岩国西ロータリークラブ

事務局 〒741-0062 岩国市岩国一丁目 1-7 岩国国際観光ホテル内  
TEL : (0827)43-1323 FAX : (0827)41-1335  
E-mail : ro@iwrc.jp HP : <http://iwakuni-west.com>

例会場 岩国国際観光ホテル TEL : (0827)43-1111  
毎週金曜日 12 : 30 ~ 13 : 30  
会長 / 芦岡謙一 副会長 / 茶藤淳一 幹事 / 清水光晴  
編集者 雑誌会報委員長 / 長野英彦

## 四つのテスト

(言行はこれに照らしてから)

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 会長報告

2月9日(月)國清篤会員のご尊父 勲様が逝去されました。81歳でした。

市民葬祭会館に於いて、2月10(火)18時から通夜、2月11日(水)11時から葬儀が執り行われましたことを、謹んでお知らせいたします。

## 理事会報告

1) 次の事項が2月定例理事会で承認されました。

- ① 1月会計報告
- ② IMのパネルディスカッションのパネリストに熊谷正信会員を指名する
- ③ 迫井賢次会員を1/23～3/27まで出席免除とする
- ④ 出席免除会員のIM登録料を会費より捻出する
- ⑤ 後長道伸会員・川本利幸会員・迫井賢次会員にお見舞を贈る
- ⑥ 台北エバーグリーンRC来訪例会について

【日時】 4/17(金) 19:00～

【場所】 岩国国際観光ホテル

【余興】 北中山こども神楽

【その他】 台北エバーグリーンRCに記念品として石人形を贈る

⑦ がん予防教育と戸田隆矢氏講演について

【日時】 6/4(木) 午後から

【場所】 岩国市立灘中学校

【講師】 藤本俊文会員・戸田隆矢氏 (元広島東洋カープ選手)

⑧ その他

情報集会の会場を岩国国際観光ホテル以外からも選択できる



## 幹事報告

1) 例会変更について

次週2/20(金)は日にちを2/19(木)に変更し終了時間も15分延長し、岩国3RC合同例会です。止むを得ず欠席される場合は2/18(水)13:00までに事務局までご連絡ください。

2) 岩国3RC合同例会について

【日時】 2/19(木) 12:30～13:45 (15分延長)

【場所】 岩国国際観光ホテル

【講師】 ぜんじろう (芸人)

【演題】 上岡龍太郎師匠に教わった事。失敗はチャレンジした証！



3) 台北エバーグリーンRC来訪例会について

本日より、台北エバーグリーンRC来訪例会の出欠の確認と集金を始めます。おつりがないようにご協力をお願いいたします。

【日時】 4/17(金) 19:00～

【場所】 岩国国際観光ホテル

4) 岩国中央ロータリークラブ創立40周年記念式典御礼状について

岩国中央ロータリークラブ 菊重隆之会長より、岩国中央ロータリークラブ創立40周年記念式典出席のお礼状と、無事式典が終了したむねのご報告がありました。

5) 岩国市新市誕生20周年記念式典について

福田良彦岩国市長より、岩国市新市誕生20周年記念式典のご案内が届きました。芦岡謙一会長が出席いたします。

【日時】 3/20(金) 10:00～

【場所】 岩国市民文化会館大ホール



## 次年度幹事報告

### 1) 被選理事会について

本日、例会終了後に第2回被選理事会を開催します。次年度役員・理事の方はそのまま会場に残っていただき、ご出席をお願いいたします。

### 2) ロータリー手帳について

一社) ロータリー友事務所より、2026-27年度版ロータリー手帳購入のお願いが届きました。ご購入を希望される方は事務局までお知らせ下さい。

【価格】 880円 ※別途送料を購入者で負担していただきます。

## 委員会報告

### 1) 社会奉仕

3/6(金)は岩国3RC合同献血例会です。本日ポスターを配布しておりますので、事業所へ掲示をお願いいたします。

会員・ご家族・従業員の皆様のご協力をお願いいたします。

【目標人数】 献血60名



### 2) 出席

1月度出席状況 ビジター 0名 累計8,292名

	会員数	出席人数	当日出席率	メイクアップ	修正出席率
1/9	65名(免除2名)	56名	88.89%	1名	90.48%
1/16	65名(免除4名)	54名	88.52%	3名	93.44%
1/23	65名(免除4名)	52名	85.25%	2名	88.52%
1/30	65名(免除5名)	45名	75.00%	-	-

2月度出席状況 ビジター 0名 累計8,292名

	会員数	出席人数	当日出席率	メイクアップ	修正出席率
2/6	65名(免除5名)	42名	70.00%	-	-



### 100万ドルの食事寄付について

#### ※起源と歴史…

1960～61年頃、アメリカのロータリアン、チェスター・クラップ氏(マサチューセッツ州)の提案によって始まりました。

当時のロータリアン数は50万人の時代で、通常より簡素な食事(粗食)をとり、その節約分のお金2ドルを寄付に回せば、全ロータリアンが協力することで、総額「100万ドル」の寄付になるという発想から「100万ドルの食事」と呼ばれるようになりました。

#### ※目的と効果…

ちょっとした節約を寄付や奉仕につなげることが主旨。世界各地のロータリークラブで行われており、それぞれのクラブが寄付金(節約分)をロータリー財団や、地元または国際プロジェクトに寄付している。

#### ※岩国西ロータリークラブでは…

年4回100万ドルの食事をおこない、普段の食事と100万ドルの食事の差額を当日の欠席者を含む会員全員で按分し、年次基金(シェア)への各々の寄付金として日本ロータリー財団に送金しています。個人の1回の送金額は少なくとも、積み立てた金額が1000ドルに達するとポール・ハリスPHFとなり、財団より記念品が届きます。